

	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> いいえ	意見
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。 	・時間帯や日によっては蜜になっているかもしれない。 ⇒利用人数に合わせた環境整備に加え、感染対策を行っています。今後も利用児が安全かつ安心できるような活動の場を提供していきたいと考えています。
	② 職員の配置は適切であるか。 	・事業所指定基準は満たしていますが、利用児の状況や送迎によっては職員の人員の調整をしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮が適切になされているか。 	
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。 	・事業所内は常に清潔感が保てるように、清掃や廃棄物の処理に気を配っています。
適切な支援の提供	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。 	
	⑥ 保護者に向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。 	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の決化を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の開放やホームページ等で公開しているか。 	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。 	
⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか。 		

適切な支援の提供

⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。



⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。



⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。



⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。



・保育士だけの観点だけではなく、他職種からのアドバイスを頂けたらありがたい。
 ・療育チームには保育士だけではなく、看護師や理学療法士もいるので意見交換している。
 ⇒今後も保育士を中心に職員全体で活動内容の検討や実施を行えるようにしていきたい。

⑮ 活動プログラムが固定化されないよう工夫している。



⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか。



⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。



・紙面や LINE 等を活用してみんなで確認しながら活動している。
 ⇒保育士不在の際も、支援内容が職員間で共有できている。今後も継続していく。

⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。



⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。



⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。



関係機関や保護者との連携	<p>⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係した支援を行っているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>㉒ (医療的ケアが必要な子どもや重度心身障害のある子ども等を支援している場合)</p> <p>地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。</p> <p>9</p>	
	<p>㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重度心身障害のある子ども等を支援している場合)</p> <p>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。</p> <p>9</p>	
	<p>㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか。</p> <p>7 2</p>	
	<p>㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター棟の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園との交流や障がいのない子どもと活動する機会がある。</p> <p>2 3 4</p>	<p>・コロナウイルスにより直接交流することは難しかったが、地域の小学校にマスクを寄贈しに行ったりすることができた。</p> <p>⇒コロナウイルスや感染症流行期の影響をみながら、今後交流できる機会が持てるように検討していく。</p>

	<p>②⑨ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議へ積極的に参加しているか。</p> <p>3 4 2</p>	<p>・コロナウイルスにより参加することは難しかったが、相談室や区役所の職員の方に見学に来ていただき、重症児デイサービスのことを知ってもらう良い機会となった。</p>
	<p>③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。</p> <p>9</p>	
	<p>③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。</p> <p>7 2</p>	
保護者への説明責任等	<p>③⑫ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。</p> <p>9</p>	
	<p>③⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>③⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。</p> <p>9</p>	
	<p>③⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する党により、保護者同士の連携を支援しているか。</p> <p>3 3 3</p>	<p>・コロナウイルスにより、父母会を開催することは難しかった。 ⇒今後はオンライン等により保護者同士が交流できるように調整していきたい。</p>
	<p>③⑯ 子どもの保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。</p> <p>9</p>	
	<p>③⑰ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>③⑱ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。</p> <p>9</p>	
<p>③⑲ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。</p> <p>9</p>		

	<p>④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。</p> <p>1 3 5</p>	
非常時の対応	<p>④⑪ 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>④⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>④⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。</p> <p>9</p>	
	<p>④⑭ 食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか。医師の指示に基づく対応がされているか。</p> <p>8 1</p>	
	<p>④⑮ ヒヤリハット事例を作成して事業所内で共有しているか。</p> <p>9</p>	
	<p>④⑯ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。</p> <p>6 2 1</p>	
	<p>④⑰ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。</p> <p>6 3</p>	